【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和2年4月30日(2020.4.30)

【公表番号】特表2018-533772(P2018-533772A)
【公表日】平成30年11月15日(2018.11.15)
【年通号数】公開・登録公報2018-044
【出願番号】特願2018-534769(P2018-534769)
【国際特許分類】
Ｇ１０Ｋ　11/178　(2006.01)
Ｈ０４Ｒ　3/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ１０Ｋ　11/178
Ｈ０４Ｒ　3/00　３２０

【手続補正書】
【提出日】令和2年3月19日(2020.3.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
集積回路であって、
リスナーへの再生のためのソース・オーディオ信号と、トランスデューサの音響出力内の周囲のオーディオ音の前記影響を打ち消すためのアンチノイズ信号との両方を含む信号を前記トランスデューサに提供するための出力と、
前記トランスデューサにおける周囲のオーディオ音を示すマイクロホン信号を受信するためのマイクロホン入力と、
前記トランスデューサと前記マイクロホン信号を生成するためのマイクロホンとの１つ又は複数に前記集積回路を結合する通信リンクのリンク制御情報であって、前記通信リンクのリンク品質測定を含むリンク制御情報を受信するためのリンク制御入力と、
前記トランスデューサの前記音響出力における前記周囲のオーディオ音を最小化するため、前記マイクロホン信号に合わせて前記アンチノイズ信号を生成する応答を有する適応フィルタを備え、前記リンク品質測定に応答して前記適応フィルタの適応を修正することによって前記アンチノイズ信号の生成を修正する処理回路と、を備える集積回路。
【請求項２】
前記処理回路は、前記リンク品質測定に応答して前記適応フィルタの前記適応を中止することによって前記適応フィルタの前記適応を修正する、請求項１に記載の集積回路。
【請求項３】
前記処理回路は、前記リンク品質測定に応答して前記適応フィルタの前記応答の前記適応の混乱を治癒するために、前記適応フィルタの１つ又は複数の係数を所定値に設定することによって、前記アンチノイズ信号の生成を修正する、請求項１に記載の集積回路。
【請求項４】
前記処理回路は、前記リンク品質測定に応答して前記アンチノイズ信号をミュートすることによって前記アンチノイズ信号の生成を修正する、請求項１に記載の集積回路。
【請求項５】
前記処理回路は、前記リンク品質測定を閾値と比較し、そのような比較に応答して前記アンチノイズ信号の生成を修正する、請求項１に記載の集積回路。

【請求項６】
前記リンク品質測定は、前記通信リンクのビットエラーの数を含む、請求項１に記載の集積回路。
【請求項７】
前記リンク品質測定は、前記通信リンクのビットエラー率を含む、請求項１に記載の集積回路。
【請求項８】
前記処理回路は更に、第２の通信リンクの第２のリンク制御情報を受信し、前記リンク品質測定に応答して前記第２の通信リンクに結合された１つ又は複数の機器に影響を及ぼすように構成される、請求項１に記載の集積回路。
【請求項９】
（ｉ）リスナーへの再生のためのソース・オーディオと、トランスデューサの音響出力内の周囲のオーディオ音の前記影響を打ち消すためのアンチノイズ信号との両方を含む信号に応答して音を生成するための当該トランスデューサと、（ｉｉ）前記トランスデューサにおける周囲のオーディオ音を示すマイクロホン信号を制御するためのマイクロホンと、の１つ又は複数に集積回路を結合するように構成された通信リンクのリンク制御情報であって、前記通信リンクのリンク品質測定を含むリンク制御情報を受信することと、
前記トランスデューサの前記音響出力における前記周囲のオーディオ音を最小化するために前記マイクロホン信号に合わせて前記アンチノイズ信号を適応フィルタによって生成することと、
前記リンク品質測定に応答して前記適応フィルタの適応を修正することによって前記アンチノイズ信号の生成を修正することと、を含む方法。
【請求項１０】
前記リンク品質測定に応答して前記適応フィルタの適応を中止することによって前記適応フィルタの前記適応を修正することを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
前記リンク品質測定応に応答して前記適応フィルタの応答の前記適応の混乱を治癒するために、前記適応フィルタの１つ又は複数の係数を所定値に設定することによって、前記アンチノイズ信号の生成を修正することを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１２】
前記リンク品質測定に応答して前記アンチノイズ信号をミュートすることによって前記アンチノイズ信号の生成を修正することを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１３】
前記リンク品質測定値を閾値と比較し、そのような比較に応答して前記アンチノイズ信号の生成を修正することを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１４】
前記リンク品質測定は、前記通信リンクのビットエラーの数を含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１５】
前記リンク品質測定は、前記通信リンクのビットエラー率を含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１６】
第２の通信リンクの第２のリンク制御情報を受信し、前記リンク品質測定に応答して前記第２の通信リンクに結合された１つ又は複数の機器に影響を及ぼすことを更に含む、請求項９に記載の方法。
【請求項１７】
通信リンクのリンク制御情報であって、前記通信リンクのリンク品質測定を含むリンク制御情報を受信するためのリンク制御回路と、
能動的に雑音を消去するためのＡＮＣ回路であって、適応フィルタを備え、前記リンク品質測定に応答して前記適応フィルタの適応を修正することによって前記アンチノイズ信

号の生成を修正するＡＮＣ回路と、を備える、分散されたアクティブ雑音消去（ＡＮＣ）システム。
【請求項１８】
前記ＡＮＣ回路は、前記リンク品質測定に応答して前記適応フィルタの前記適応を中止することによって前記適応フィルタの前記適応を修正する、請求項１７に記載の分散されたＡＮＣシステム。
【請求項１９】
前記ＡＮＣ回路は、前記リンク品質測定に応答して前記適応フィルタの前記応答の前記適応の混乱を治癒するために、前記適応フィルタの１つ又は複数の係数を所定値に設定することによって、前記アンチノイズ信号の生成を修正する、請求項１７に記載の分散されたＡＮＣシステム。
【請求項２０】
前記ＡＮＣ回路は、前記リンク品質測定に応答して前記アンチノイズ信号をミュートすることによって前記アンチノイズ信号の生成を修正する、請求項１７に記載の分散されたＡＮＣシステム。
【請求項２１】
前記ＡＮＣ回路は、前記リンク品質測定を閾値と比較し、そのような比較に応答して前記アンチノイズ信号の生成を修正する、請求項１７に記載の分散されたＡＮＣシステム。
【請求項２２】
前記リンク品質測定は、前記通信リンクのビットエラーの数を含む、請求項１７に記載の分散されたＡＮＣシステム。
【請求項２３】
前記リンク品質測定は、前記通信リンクのビットエラー率を含む、請求項１７に記載の分散されたＡＮＣシステム。
【請求項２４】
前記ＡＮＣ回路は更に、第２の通信リンクの第２のリンク制御情報を受信し、前記リンク品質測定に応答して前記第２の通信リンクに結合された１つ又は複数の危機に影響を及ぼすように構成される、請求項１７に記載の分散されたＡＮＣシステム。